



I 第29週の発生動向 (2019/7/15~7/21)

1. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で**注意報**が発令されました。五所川原保健所管内で**注意報**が解除されました
2. 手足口病については、五所川原保健所管内で**警報**が発令されました。東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、上十三保健所管内では**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。
3. 伝染性紅斑については、五所川原保健所管内、上十三保健所管内で**警報**が発令されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. ヘルパンギーナについては、県全体の定点当たり報告数が3週連続で増加しており、今後の発生動向に注意が必要です。
5. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
6. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、A型2人でした。

II 第29週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	2	0.15											2	0.03	-1
小児科	RSウイルス感染症	3	0.38	4	0.44	2	0.20			1	0.17			10	0.24	4
	咽頭結膜熱	1	0.13	1	0.11	3	0.30			1	0.17	1	0.25	7	0.17	-10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	3	0.33	10	1.00	2	0.40	7	1.17	1	0.25	26	0.62	-15
	感染性胃腸炎	16	2.00	15	1.67	23	2.30	29	5.80	5	0.83	17	4.25	105	2.50	-33
	水痘	2	0.25	3	0.33	10	1.00			1	0.17	1	0.25	17	0.40	3
	手足口病	55	6.88	52	5.78	40	4.00	59	11.80	32	5.33	6	1.50	244	5.81	6
	伝染性紅斑	3	0.38	7	0.78	11	1.10	12	2.40	23	3.83	1	0.25	57	1.36	7
	突発性発しん	2	0.25	7	0.78	8	0.80	2	0.40	5	0.83			24	0.57	5
	ヘルパンギーナ	11	1.38	15	1.67	6	0.60	7	1.40	1	0.17	2	0.50	42	1.00	5
	流行性耳下腺炎			1	0.11	7	0.70			1	0.17			9	0.21	-4
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50							1	0.09	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)											4	4.00	4	0.67	1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											11	11.00	11	1.83	5
	無菌性髄膜炎															0

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

流行性耳下腺炎 (五類定点把握対象疾患)

流行性耳下腺炎は、ムンプスウイルスによる感染症で、両側又は片側の耳下腺(耳の下にある唾液腺)が腫脹することから、「おたふくかぜ」とも呼ばれています。

感染力が強く、接触感染や飛まつ感染で広がり、痛みを伴う柔らかい腫れが耳を中心として起こり、数日の発熱を伴います。合併症としては、髄膜炎、脳炎、膵炎、難聴などがあり、片側だけの難聴は年少児には自覚しにくく、また、周囲の大人も気がつきにくいいため発見が遅れがちですので、注意が必要です。

青森県では、2017年中頃から、定点当たり報告数が全国を上回る週が続いています(図)。

感染を効果的に予防するにはワクチン(任意接種)が唯一の方法です。費用は自己負担となりますが、助成制度を設けている市町村もありますので、お住まいの市町村にお問い合わせください。また実際の接種に際しては、かかりつけ医にご相談ください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

⇒ [流行性耳下腺炎\(ムンプス、おたふくかぜ\)](#) (国立感染症研究所 HP)

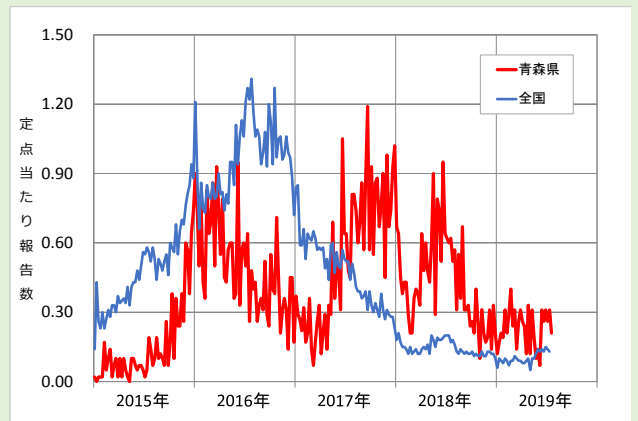


図: 青森県と全国における流行性耳下腺炎報告数(2015年~2019年第29週)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人、三戸地方1人、八戸市1人 (2019年計：131人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：八戸市1人 (2019年計：2人)
- ・アメーバ赤痢（五類全数把握対象疾患）：青森市1人 (2019年計：3人)
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市2人 (2019年計：21人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※（）内は、検査材料及び検体採取日です。 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第26週～第29週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
26		レジオネラ症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人 百日咳1人			
27	A型肝炎1人	梅毒1人	梅毒1人	つつが虫病1人		
28	百日咳1人		破傷風1人 百日咳2人			
29	アメーバ赤痢1人 百日咳2人		腸管出血性大腸菌 感染症1人			

- ・第17週に弘前保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので、Ⅶの青森県の表に追加計上しました。
- ・第28週に八戸市保健所管内で百日咳2人の届出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2019年第26週～第29週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
26	2		2		1	
27	1		1	1		
28	1	2	1	1		
29		1	2			

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第28週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	11359	3	51	1301	18	11	279	255	9	11

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア
累積報告数	1	1	53	7	81	172	83	2	1	24

分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	4	987	5	460	170	1023	39	524	8	97

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	510	618	25	329	25	2084	259	3	3540	78

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	60	42	8965	1973	659	17

青森県（2019年第1週～第29週までの累計）

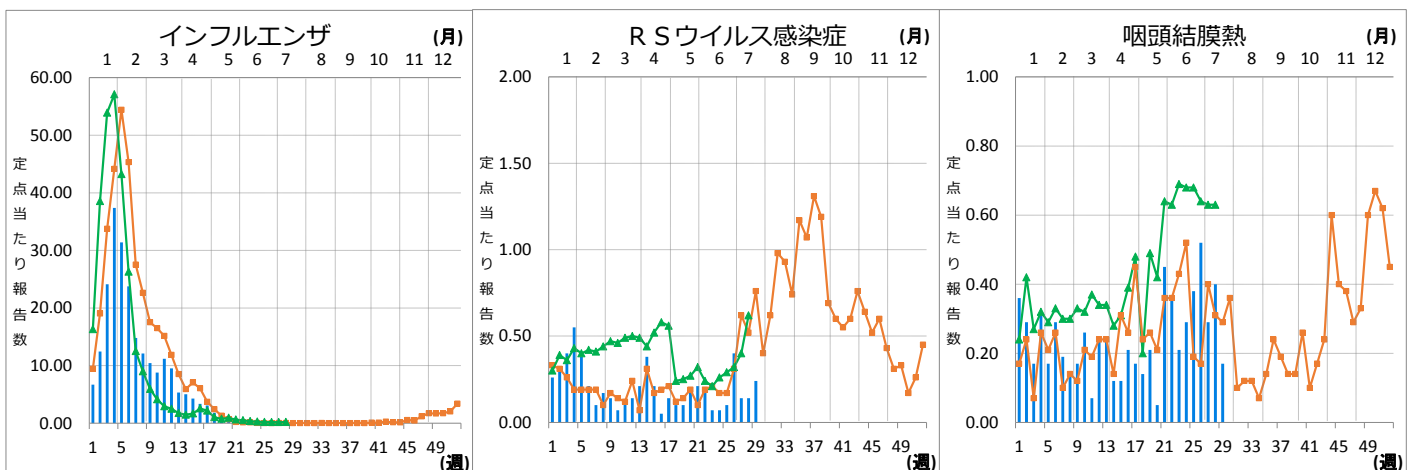
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎
累積報告数	131	2	1	1	6	7	3	1	17	2

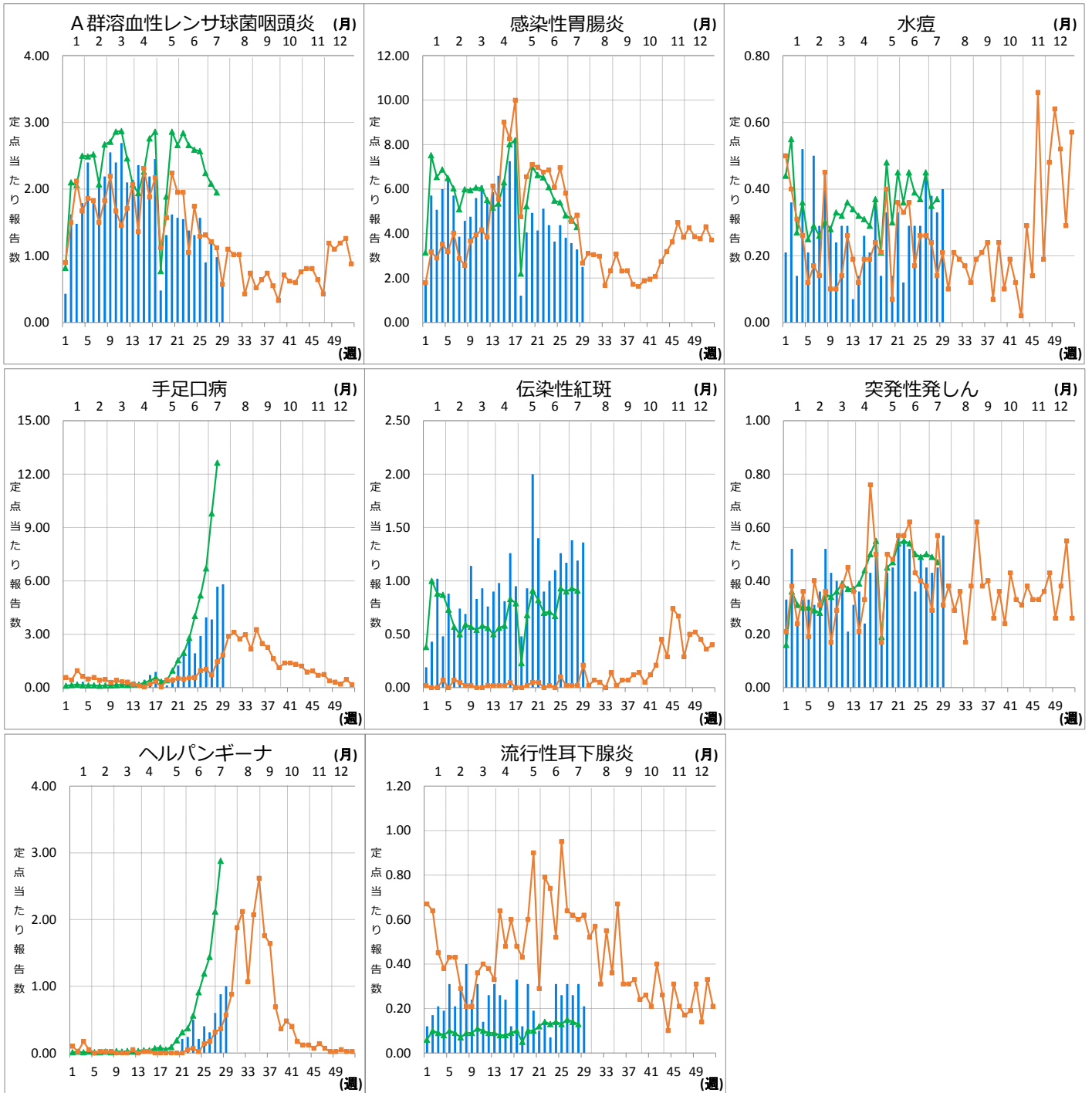
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	1	1	5	2	1	11	1	19	2	4

分類	五類
疾病名	百日咳
累積報告数	21

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第29週、ただし全国は前週）

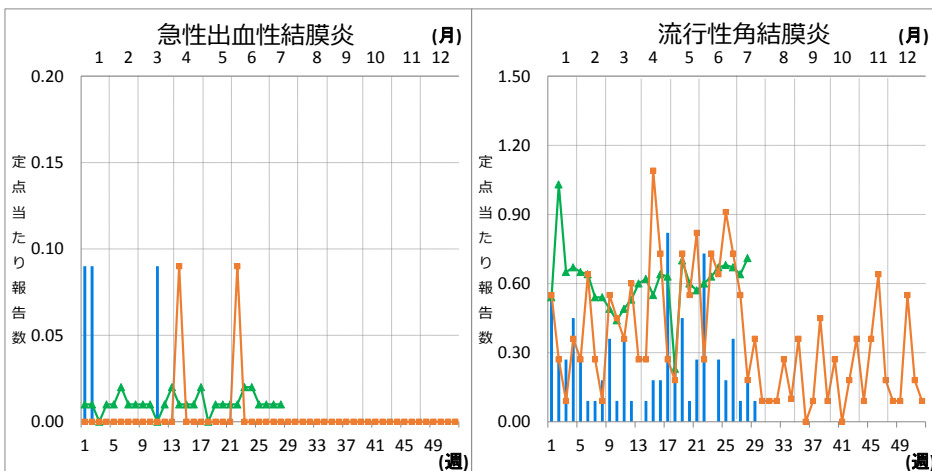
グラフの説明 ← は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国





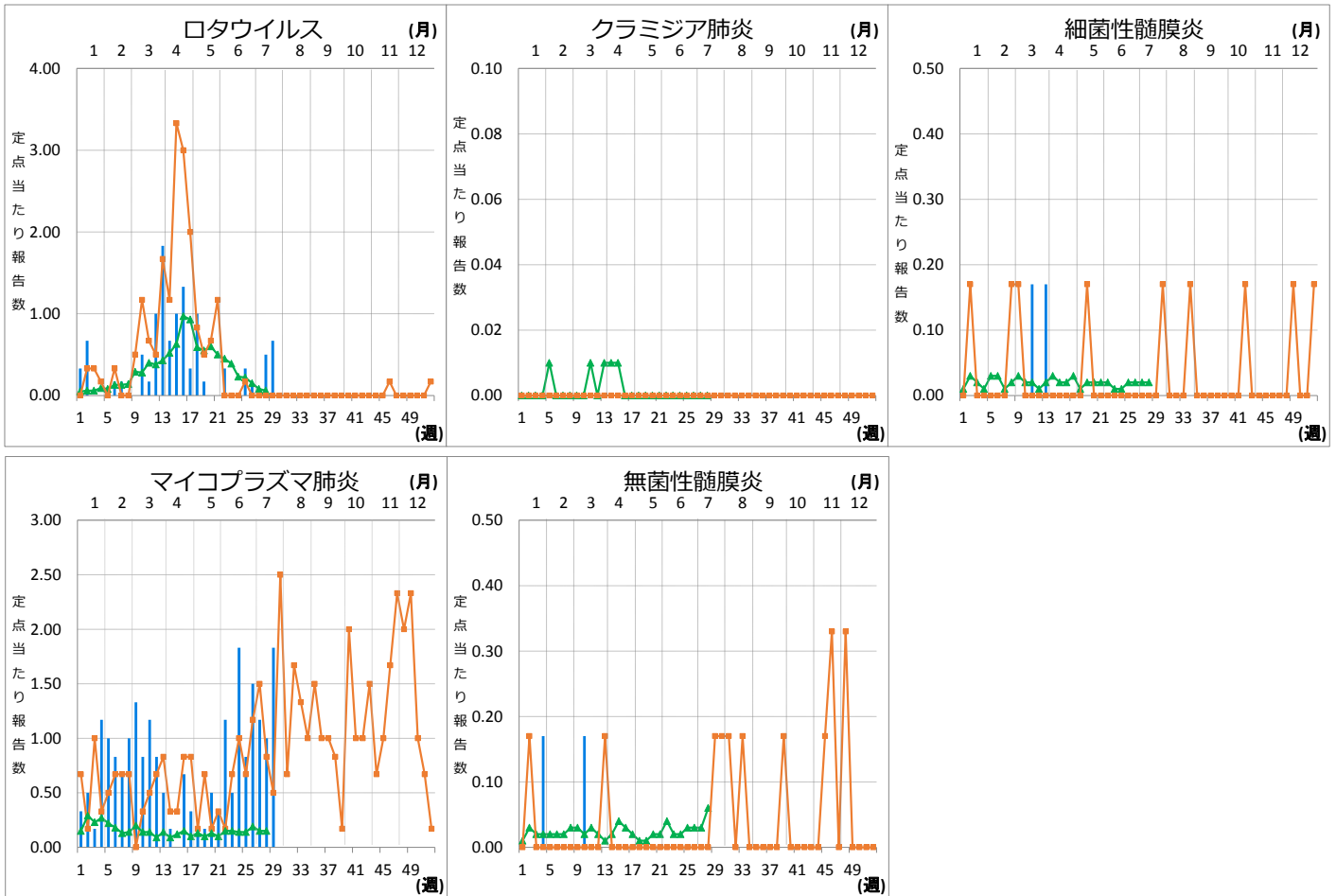
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第29週、ただし全国は前週)

グラフの説明 — は 2019年青森県、 ■—■ は 2018年青森県、 ▲—▲ は 2019年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第29週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第29週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27週	28週	29週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	0	142
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	0	0	12
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	0	0	200
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	0	0	17
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	0	0	408